

技術ノート KGTN 2010012202

現象

GG サーバの連続稼働を行うとメモリダンプ (BSOD) が発生する。

説明

GG や Terminal Service でアプリケーションをホスティングするサーバは、他の Windows システムと比較しプロセスの生成と消滅が非常に多く発生します。このため、長期間連続稼働を行うとシステムのメモリの断片化等が発生して、サーバが不安定になることがあります。このようなことから、サーバの安定運用のためには、定期的な再起動の実施が肝要です。再起動の間隔は、サーバの利用状況等にもよりますが、1週間に1回程度を目安にしてください (もちろん毎日でも構いません)。

注意

定期的な再起動を行ってもメモリダンプが発生する場合は、同時に利用するユーザ数が多いことが考えられます。ユーザ数を減らして、メモリダンプの発生が改善するかどうか確認して下さい。

Last reviewed: Jan 22, 2010

Status: DRAFT

Ref: N/A

Copyright © 2010 kitASP Corporation